



平成29年10月分 大分税関支署管内貿易概況

平成 29 年 12 月 8 日
門 司 税 関 大 分 税 関 支 署

県全体の貿易額

輸出額は643.7億円、前年同月比20.7%増、13か月連続のプラス
映像機器、事務用機器、有機化合物などが増加
船舶類などが減少
輸入額は656.7億円、前年同月比1.2%減、8か月ぶりのマイナス
銅鉱などが減少
原油及び粗油、鉄鉱石などが増加

主要品目 (単位：百万円、%)

輸 出	価 額	前年同月比	構成比	輸 入	価 額	前年同月比	構成比
有機化合物	9,963	133.1	↑	鉄鉱石	16,630	150.8	↑
鉄鋼	12,514	90.5	↓	銅鉱	-	全減	↓
銅及び同合金	6,821	110.5	↑	石炭	16,473	140.7	↑
事務用機器	11,635	162.3	↑	原油及び粗油	5,872	全増	↑
映像機器	10,934	732.7	↑	揮発油	6,794	108.0	↑
船舶類	4,076	35.5	↓	液化天然ガス	8,746	119.4	↑

港（通関官署）別の状況 （詳細は、別添「港別外国貿易概況」参照）

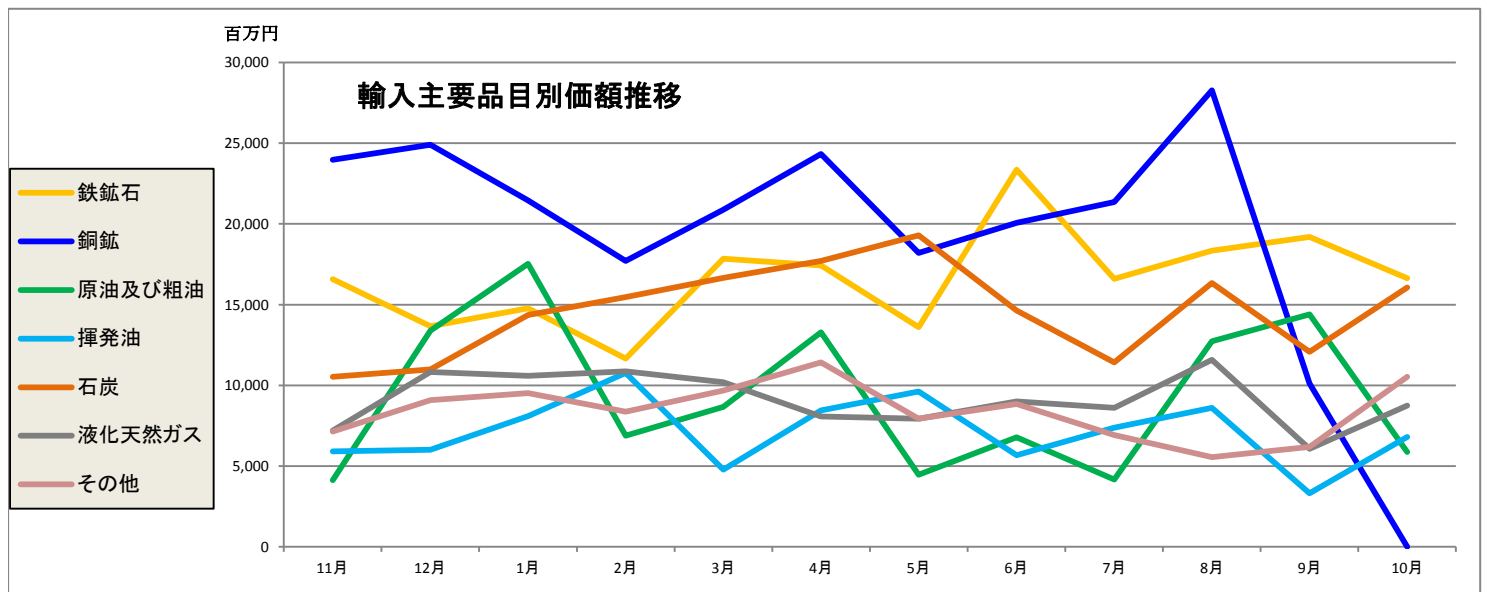
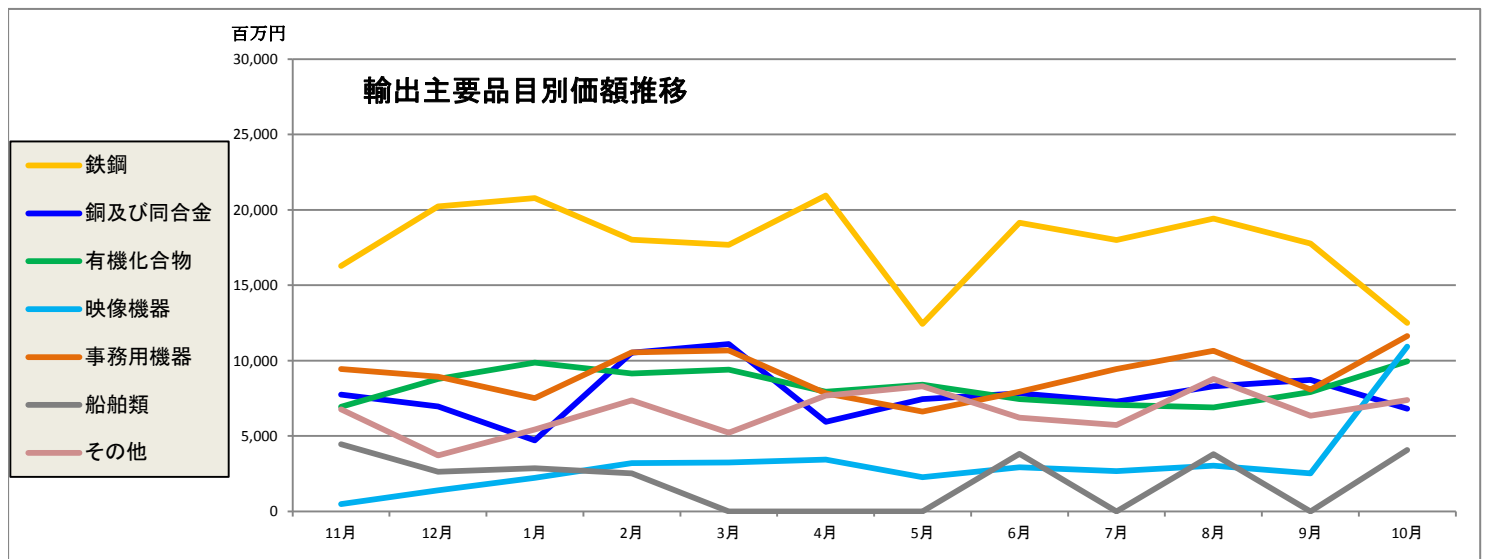
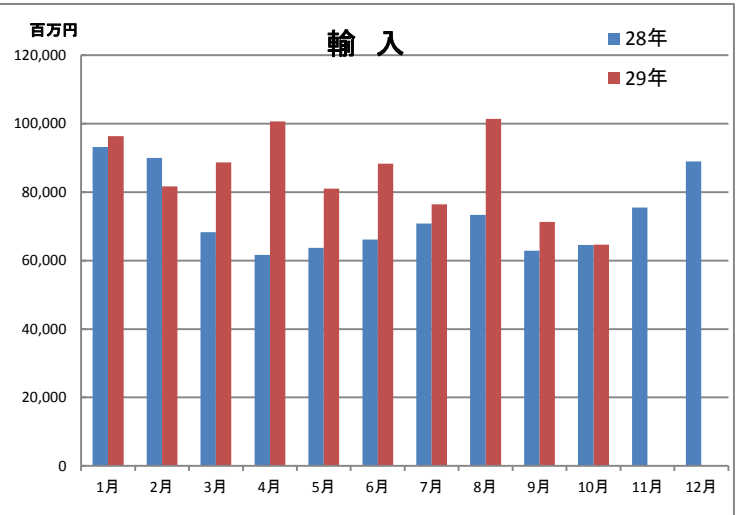
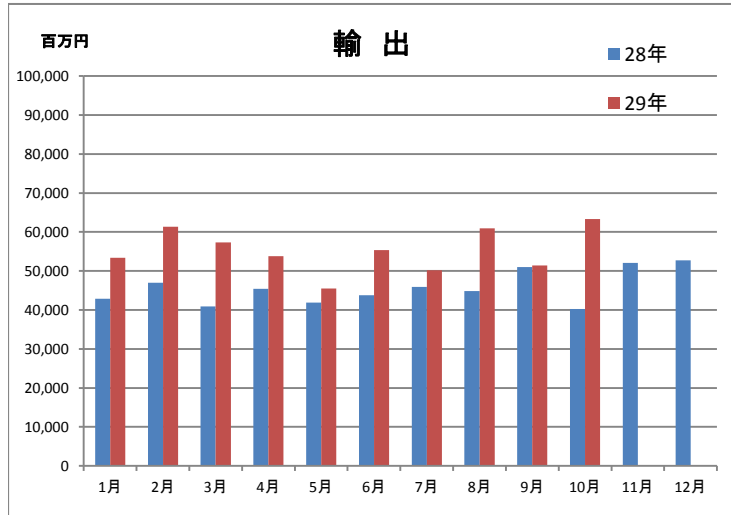
大 分） 輸出は633.2億円、前年同月比57.3%増。映像機器、事務用機器、船舶類などが増加
輸入は646.4億円、前年同月比1.5%減。銅鉱などが減少
佐 伯） 輸出は0.9億円、前年同月比99.0%減。船舶、荷役機械、魚介類が全減
輸入は2.7億円、前年同月比6.0%減。鉄鋼などが全減
津久見） 輸出は9.6億円、前年同月比78.1%減。船舶類、セメントが減少
輸入は7.6億円、前年同月比40.6%増。石炭、石油コークスが増加
大分 輸出は実績なし
空港） 輸入は59万円、前年同月比全増。荷役機械が全増

港 名（通関官署） (単位：百万円、%)

区 分	輸 出				輸 入				差引額	
	価 額	前年同月比			価 額	前年同月比			出・入超	価 額
大 分(大 分)	63,325	157.3	↑	12か月連続のプラス	64,639	98.5	↓	8か月ぶりのマイナス	入超	1,314
佐 伯(佐 伯)	91	1.0	↓	2か月連続のマイナス	273	94.0	↓	3か月ぶりのマイナス	入超	182
津久見(津久見)	955	21.9	↓	2か月ぶりのマイナス	761	140.6	↑	2か月ぶりのプラス	出超	195
大分空港(大分空港)	-	-			1	全増	↑	7か月ぶりのプラス	入超	1
大 分 県	64,371	120.7	↑	13か月連続のプラス	65,674	98.8	↓	8か月ぶりのマイナス	入超	1,302

※ 港別貿易額は、各官署の通関額合計による。また、大分の実績には佐賀関港・中津港の実績を含む。
※ 大分県の価額欄は、各港毎の千円単位までの合計数値から四捨五入で算出。
※ 輸出は確報値、輸入は9桁速報値による。

大分港貿易額の推移



この内容を引用されるときは、大分税関支署発表によると付記してください。

本資料に関する問合せ先：大分税関支署 管理課
シロイ クロイ

★ 密輸ダイヤル(24時間受付)【0120-461-961】

TEL 050-3539-3300

FAX 097-524-0067

ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/moji/>
YouTube 税関チャンネル <http://www.youtube.com/user/mof>